

9 千葉県鴨川市住民を対象としたコホート研究（おたっしゅ調査）：追跡調査実施状況

研究代表者名：水嶋春朔¹

共同研究者名：柳堀朗子²、片野佐太郎³、小倉 誠³、芦澤英一³、佐藤真一³

施設名：横浜市立大学大学院医学研究科疫学・公衆衛生学¹、ちば県民保健予防財団²、千葉県衛生研究所³

目的

平成 15 年度に実施した鴨川市（鴨川市と天津小湊町が合併）における 40 歳以上の住民を対象としたコホート研究「おたっしゅ調査」のベースライン調査協力者 6,505 名の疾病発症状況、死亡、転出、要介護認定状況に関する追跡調査を行い、検討する。日本動脈硬化予防研究基金統合研究へのデータ提供を承認した者は 1,636 名である。

方法

平成 24 年度は、調査協力者に対して、死亡・異動状況の確認を実施した。

結果

1. 死亡・異動情報

平成 25 年 3 月末現在で、死亡者は 123 名、転出 35 名、追跡終了(平成 21 年 4 月以降の 5 年の追跡延長同意が得られなかった対象)が 253 名となっている。したがって、現時点での追跡対象数は、1,224 名となっている。

2. 発症情報

平成 25 年 3 月末現在、JALS が定める診断基準に合致し登録を行った対象は、脳卒中 46 例（脳梗塞 33 例、脳出血 11 例、くも膜下出血 1 例、病型不明 1 例）、急性心筋梗塞 6 例であった。

3. 罹病状況

疾病罹患状況については、当該疾患の発症の情報を新規に確認調査をしていない。

考察

平成 20 年度のおたっしゅ調査本体の調査時に、平成 21 年度以降の追跡に関し、再度同意の取得を行った。調査に返答があった 4,729 名のうち、826 名(17.5%)が不承諾であった。JALS 調査対象者では、平成 21 年 4 月以降の 5 年の追跡延長同意が得られなかった対象)が 253 名おり、平成 25 年 3 月末現在での追跡対象数は、1,224 名となっている。21 年度以降は、郵送による発症状況調査をしない条件で追跡を依頼しているため、健診受診時の情報収集、医療機関における受療状況の情報の確認など、関係者と今後の追跡方法について検討をすすめていく方針である。